

児童朝会 校長の話 6月29・30日

全校の皆さんと一緒に登校できるようになって、今日で3週目を迎えました。毎日皆さんはルールを守って一生懸命勉強していますね。そして、今日からスクールバンドの練習が始まりました。4ヶ月ぶりのことです。今年度頑張ろうと思って申し



込んだ皆さん、一生懸命練習して素敵な音楽を演奏してください。楽しみにしています。

今皆さんは、感染症予防のために我慢することがあって大変だと思います。そんな中でも、何とか皆さんが楽しめる活動ができないか、先生たちは毎日考えています。これからもずっと見付けていこうと思っています。ですから、今できることを一生懸命取り組んで、みんなが元気に過ごせるように協力してくださいね。

ところで、日本が作った「富岳」という名前のスーパーコンピューターが、複雑な問題を計算する速さで世界一になりました。(写真) 計算の速さ、プログラムの性能、人工知能の処理能力、ビッグデータの分析の4つの部門で世界一になりました。素晴らしい快挙です。

スーパーコンピューターというのは、普通のコンピューターでは解くことが難しい、大量で複雑な計算をものすごい速さで行えるコンピューターです。例えば、広い地域に地震と津波が両方きたときに、どんな被害が出るか予測してどのように避難したらよいか導き出してくれます。また、新しい自動車を作ったときに、衝突実験を実際にやらなくても、ぶつかったときにどんな壊れ具合で人への衝撃はどんなか、何回も試して安全な自動車を作れるようにデータを示してくれます。

今年の4月からは、新型コロナウイルスを治療するために役立つような薬を2000種類の中から選ぶ研究に使われているそうです。早速、私たちの生活に役に立っています。

世界中の人たちが安全で幸せに暮らせるために、日本のスーパーコンピューターが活躍してくれるといいですね。